

文部科学省後援・厚生労働省認定 計算技術検定試験実施細則

平成21年4月改訂

- | | | |
|--------------------|---|---|
| 1. 主 | 催 | 社団法人 全国工業高等学校長協会 |
| 2. 後 | 援 | 文部科学省 |
| 3. 認 | 定 | 厚生労働省若年者就職基礎能力支援事業（YES プログラム）認定試験 |
| 4. 趣 | 旨 | 複雑な数値計算を正確にまた短時間に行うことは、工業教育にとって極めて大切なことである。本協会では電卓・ポケコンの正しい使い方、計算を合理化するための能力の育成および実技能力の向上を図るとともに、ひいては工業教育の振興を目的として本検定を実施する。 |
| 5. 実 施 | 日 | 毎年6月および11月の第3金曜日（試験日の変更は認めない） |
| 6. 種 | 目 | 1級（1）方程式とその応用，（2）ベクトルと面積・体積，（3）統計処理
2級（1）関数計算，（2）方程式と不等式，（3）応用計算
3級（1）四則計算，（2）関数計算，（3）実務計算
4級（1）四則計算，（2）集計計算，（3）実務計算 |
| 7. 実 施 上 の 注 意 | | （1）使用機器の本検定に関わるメモリ記録は、あらかじめ消去させる。
（2）1級及び2級の受検者に対しては、計算用紙（白紙）を配布する。
（3）試験問題は、裏返して受検者に配布する。
（4）一斉に表に返し、受検番号を記入させた後、再び裏返して次の指示があるまで待機させる。
（5）「始め」で問題を表に返して一斉に開始させ、制限時間になったら、「やめ」で、一斉に終了させる。 |
| 8. 答 案 記 入 上 の 注 意 | | （1）数値の取扱いの原則は、以下の2点とする。
①解答の途中で、四捨五入しない。
②前問の値を用いるときは、解答欄に記入した値を用いる。
（2）問題式中の π は $\boxed{\pi}$ キーを使用して計算する。
（3）解答指示で「有効数字3けたまで」の解答例
0.05794 の有効数字4けた目を四捨五入して 5.79×10^{-2} と書く。
（4）解答指示で「小数第2位まで」の解答例
2.5465 の少数第3位を四捨五入して 2.55 と書く。
（5）1級（3）統計処理や、2級（2）方程式と不等式 等において、不等式の解は、解答欄の条件を満たす値を正答とする。（単なる四捨五入ではない） |
| 9. 採 | 点 | 学校ごとに定める委員会で、解答・配点基準により2回以上採点する。 |
| 10. 合 格 基 準 | | 各級ごとの3種目すべて70点以上を合格とする。 |
| 11. 種 目 合 格 | | 1級及び2級において、不合格であっても、いずれかの種目で70点以上の種目があった場合、該当種目を種目合格とする。 |
| 1) 合格申請 | | 種目合格者が3種目すべてに合格した時点で、該当級の合格を認め、主催者に申請し合格証書の交付を受けることができる。 |
| 2) 管 理 | | 種目合格者の合格種目等は、学校ごとに定める委員会で管理する。なお、管理するための個人管理カード及び一括管理表は以下の URL に例示してある。
（個人管理カード） http://www.zenkoukyo.or.jp/kentei/keisan1.xls
（一括管理表） http://www.zenkoukyo.or.jp/kentei/keisan2.xls |

- 3) 有効期限 該当生徒の在学期間内とする。
- 4) 受検上の注意 (1) 1種目のみの受検であっても受検料は変更しない。
(2) ジュニアマイスターへの登録は、3種目合格の時点をもって可能とする。
(3) 種目合格者は以前合格していない種目のみの受検とする。その際には通常受検者と同時刻に当該種目を受検しなければならない。学校ごとに定める委員会は、特別な受検時間を設けて種目合格者のみを受検させてはならない。

12. 特 賞 制 度 (1) 1級合格者において3種目とも満点(種目合格による者を除く)の場合、合格証書の他に特別表彰を行う。
(2) 試験終了後、合格者名簿と共に、該当者の答案を速やかに全工協会宛に送付する。
(3) 特賞制度該当者の答案は、主催者側で再審査する。
(該当者氏名は、当検定の実施結果に掲載し、発表する)

13. そ の 他 不明の点は下記にお問い合わせ下さい。

社団法人 全国工業高等学校長協会 事務局

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋3-11-13

ダヴィンチ飯田橋 10階

電 話 (03) 3261-1500 (代表)

FAX (03) 3261-2635

URL <http://www.zenkoukyo.or.jp/>